

パブリックコメント 意見の概要と意見に対する考え方

No.	氏名【非公開】	意見の概要	意見に対する市の考え方	結果
1	A	<p>施策の中で多子世帯応援事業とありますが、どんな施策を考えているのでしょうか。少子高齢化の中でも、村上市は3人以上養育している家庭が意外とあると感じています。でも、子どもの歳が離れていると補助も少なかったり、児童手当の場合は3人目からは1万円ですが、上の子と10歳以上離れていると未就園児でも3人目扱いにはならなかったりしますので、歳が離れているために多子世帯でも手当てが少なくなっているのが現状です。上の子が大学に進学する家庭もあることを考えてくれると助かります。法律もあつていろいろ制限があるのかもしれませんが、年の離れている3人以上の家庭も支援してくれる施策を願っています。</p> <p>平成28年から多子世帯の保育料が変わるようです。やっとなという思いです。変わることで少しでも生活にゆとりができ、安心して育児が出来ること大変うれしく思います。</p> <p>村上市で子育てできてよかったと思える、村上独自の施策をお願いします。</p>	<p>村上市総合戦略P11、「主要施策2：育児等に対する経済的支援の充実、②多子世帯応援事業」とは、ご意見にあるとおり3人以上の子どもがいる家庭に対する保育料の軽減(無料化)を行うものです。要件に子の年齢上限を設けず、親の養育の有無を基準とすることを検討しています。このほか、ご意見を参考としながら、村上市総合戦略の見直しや第2次村上市総合計画を策定していく中で他の支援策についても検討していきます。</p>	
2	B	<p>瀬波温泉のいこいの森やスケート場跡地を利用して「ドッグラン」や「ネコカフェ」などの癒しの場所を作ったらどうか。ドッグランは、近年各地で施設が増加している状況にある。特にドッグスポーツは、大会なども行なわれ競技人口も増加している。大きな大会が開催出来ればそれだけ観光客の増加にもつながる。以前は、犬を飼っていたが高齢者になると散歩が必要な犬から猫へ替える人が増えている。少子化になってきていて、公園に来る子供も減少している状況である。ペットブームなのでこのような場所を求めてくるお客さんがおり、ネットなどで全国から調べて来たりする。瀬波温泉も近く観光客を呼び込むことが出来てお土産物などへの波及効果が期待出来る。</p>	<p>村上市総合戦略(案)P8、施策の方向性2「新たな魅力づくり等による交流人口の拡大」という部分に対するご意見とお見受けします。総合戦略には施設整備などの面で制約があるため、今後、第2次村上市総合計画を策定する際の観光振興策のひとつとして、ご意見を参考とさせていただきます。</p>	
3	B	<p>ホテルすずきヶ池跡を「リハビリ施設」に活用してはどうか。足湯や鍼灸師、理学療法士や作業療法士などがいるなどリハビリ施設。デイサービスなどもあり、一緒に泊りも出来るような施設。高齢者が集まり、雑談しながらくつろげる場所。子供たちが働く場がなく、県外市外へと出て行く状況であり、働く場の創出が必要。</p>	<p>ご意見にある福祉施設の整備に関するアイデアについてですが、総合戦略は施設整備などの面で制約があることや、市が福祉施設などへ民間活力を積極的に導入してきた経緯などを踏まえ、実現は困難と考えます。</p> <p>また、「若者の雇用」というご意見の主旨は十分認識しており、総合戦略において雇用の創出は重要な施策のひとつとなっていますので、関連する事業を実施しながら雇用の創出や職種の拡大などを目指していくこととしています。</p>	
4	B	<p>村上市へ本社を移転する会社や新たに村上市で会社を始める方たちへの優遇や空き家バンクのように「空店舗バンク」や「空き地バンク」などをHPなどで行った方が良い。</p>	<p>村上市総合戦略P6、基本施策1「産業活性化及び創業支援に関する支援策の強化」や基本施策2「創業支援の拡大」として、ご意見の主旨は登載済みです。</p> <p>また、平成25年度に策定した「村上市人口減少問題対策チャレンジプラン」において、「空き工場、空き地バンク」として計画に登載しており、掲載可能なものから既に市のホームページで紹介しています。</p>	
5	B	<p>山の幸、川の幸、海の幸のアピールをもっとした方が良い。</p>	<p>村上市総合戦略P7、基本施策2「市内産業活性化に向けた支援策の強化」及びP8、基本施策1「観光プロモーションの積極的な展開」として、村上の食材や郷土料理の素晴らしさなどを広げていくこととしています。今後、実施状況を見ながら充実を図ります。</p>	

パブリックコメント 意見の概要と意見に対する考え方

No.	氏名【非公開】	意見の概要	意見に対する市の考え方	結果
6	B	風力発電は、海の夕日の景観が損なわれるので風の通り道の山に建て方が良い。岩船から見た海の景観を無くさないで欲しい。温泉発電や海水発電などのバイナリー発電で市の施設の電力をまかなうことを検討してはどうか。	洋上風力発電推進事業については、今後、市民の皆様をはじめ産業界など多くの方のご意見を伺いながら進めていくこととなりますので、毎年の総合戦略の見直しや第2次村上市総合計画の策定の中でまちづくりの方向性を検討していくこととしています。	
7	C	静かで素朴な自然が残り、きれいな空気と水の美味しい土地であるので、PR次第で高齢者の移住や、別荘などでの滞在という形で村上市に暮らす人が増えると考えます。身近に自然を楽しむ場が多いので、滞在して村上市周辺を観光しやすいように、山間部の集落に観光の拠点を作ることもよいと考えます。既に小俣や大毎、猿沢、大須戸、高根等々と、関川村の観光地と、瀬波温泉、栗島観光、街中の巡回行事などの、既に構築しつつある活動を充実させることが大切と考えます。当初は旧市街地の巡回催事を重点にして、その周辺との連携事業を増やし、地元県内の人はもちろん、関東圏の人にはリピーターになっていただくことができると考えます。観光を基盤にして、まずは高齢者を呼び込み、それに伴う交通産業や小売業の必需産業を補助していくというようにしたらどうでしょうか。	村上市総合戦略では、「地域資源を生かした観光開発と交流の拡大」として、村上市の自然環境の素晴らしさなど生かした交流人口の拡大に取り組むことが盛り込まれており、ご意見の主旨は登載済であると考えます。また、「定住自立圏による地域の連携づくり」として、関川村及び栗島浦村と観光分野においても連携して取り組むこととしておりますので、この点についても登載済であると考えています。 いただいたご意見については、今後の計画の実施の際の参考とさせていただきます。	
8	C	郷友会、県人会、高校同窓会などの人脈の活用や、首都圏へ向けてインターネット活用によるPRがまだまだ消極的です。工夫次第で経済効果向上の要素は十分あると考えます。 都会の人が何を求めているのか、観光に訪れる人々に調査してみると、地元が気づかないニーズを知ることができるはずです。	ご意見にありますとおり、あらゆるチャンスを生かすことが必要と考えます。ご意見については、今後の事業実施の際の参考とさせていただきます。	
9	C	自然環境が豊かで、農産物も水産物も豊富で美味しいのですから、できるだけ地産地消のシステムを確保し、人を呼び込むことで、安くておいしく安全な食物が豊かに取れ、生活費が少なくて済む、という魅力が人を呼び、結果として、人口の流入になると信じます。	ご意見にあるとおり、村上市の食の素晴らしさや安全性を強くPRしていくことが重要と考えており、移住や定住のきっかけづくりとしても有効であると考えます。村上市総合戦略にも、その主旨は事業として盛り込まれていると考えますが、ご意見は今後の計画を進めていく際の参考とさせていただきます。	
10	C	農林水産業の6次産業化の支援が重要と考えます。食料自給率が高い地には、高齢者はもちろん所得が低くても暮らしやすいと悟った今後の、都会生まれの若い人は、当地のようなところに移住してくると想定しています。その点では、洋上風力発電機による景観の変化は、リピーター観光や移住者の視点でどのように思うかをしっかりと調査することが重要と考えます。	村上市総合戦略P6には、「産業活性化及び創業支援に関する支援策の強化」、「創業支援の拡大」として6次産業化への起業支援なども対象とした事業を登載済です。 また、洋上風力発電推進事業については、今後、市民の皆様をはじめ、様々なご意見を伺いながら、まちづくりの方向性を検討していくこととしています。	